

親切にする

1月						
日	月	火	水	木	金	土

「いつくしみとまことがあなたを離れないようにせよ。
くび むす こころ なか いた か しる
それらを首に結び、心の中の板に書き記すがよい。」(新 共 同訳聖書、箴言 3:3)



- 第1週目: 1日を選んで、その日には、 を ひと 会う人みんなにあいさつをしよう。
- 第2週目: 先生に何かプレゼントしよう。 (例:花、りんご、コーヒーなど)
- 第4週首: 1日を選んで、その日には、 教室で並んでいる時に、クラスメートを 自分より前に入れてあげよう。



友だちの助けになる

2月						
日	月	火	水	木	金	土
		_				

「友はどんなときにも愛するものだ。」 (新改訳聖書、箴言 17:17)



- 第1週目: 友だちが学校やクラブや 第1週目: 友だちが学校やクラブや でしんでき 個人的にやっている課題で、何か でつだ 手伝えることがないか、聞いてみよう。
- 第2週目: 君の特別なおもちゃや ゲームを、友だちに貸してあげよう。
- 第3週目: 君にとって、その友だちが どうしてとても大切なのかを伝えよう。
- 第4週目:最近話していない友だちに、 話しかけよう。



ご近所のお手伝いをしよう

3月						
日	月	火	水	木	金	±
	_	_				

「おのおの、自分のことばかりでなく、 他人のことも考えなさい。」 (口語訳聖書、 ピリピ人への手紙 2:4)



- 第1週目: ご近所のお手伝いをしよう。 第1週日: ご近所のお手伝いをしよう。 (洗車、花だんの草取り、雪かき、 しょくりょうざっか いえ なか はこ 食料雑貨を家の中に運んであげるなど)。
- 第2週目: (おうちの人に許可をもらうか、 おうちの人といっしょに) 近所のお年寄りの 見守りを手伝おう。
- 第3週首: 近所の人 (たち) のために、 クッキーやケーキを焼いてあげよう。
- 第4週首: ご近所のゴミ出しを手伝って あげよう。



おうちのお手伝いをしよう

4月						
日	月	火	水	木	金	土

「もしこれらのことがわかっていて、それを行うなら、あなたがたはさいわいである。」 (口語訳聖書、ヨハネによる福音書 13:17)



- 第1週目:自分で夕食を作る (分からないことがあったら、 おうちの人に聞いてね)。
- 第2週目:お父さんやお母さん、 または 兄弟のベッドを整えてあげる。
- 第3週目: 普段はしていない仕事を じぶかから進んでやる(食卓の準備をしたり、 おもちゃを片付けたり、リビングルームを 片付けるなど)。
- 第 4 週目: お父さんかお母さんが何かを 作っていたら、できるだけ手伝う。



かいてき 快適ゾーンから外にふみ出す

だはどを改める

5月							
日	月	火	水	木	金	±	



- 第1週目: **何らかの面で気分を**害して しまったり、気持ちを傷つけてしまった 人にあやまろう。
- 第3週目:両親や先生に対して尊敬を ますため、今までより一層努力をしよう。 話を最後までちゃんと聞き、何か たずねられたらすぐに返事をしよう。
- 第4週目: 自分の気分を害したり、 *** 気持ちを傷つけたりした人をゆるして あげよう。



物事を変えよう

6月						#Ah 生
日	月	火	水	木	金	±

だれもが世界を変えることを考えてみるが、自分自身を変えてみようと考える人はいない。 - レフ・トルストイ



- 第1週目:家でも学校でも、またはバスや 第1週目:家でも学校でも、またはバスや 「本に乗っている時などいつでも、 ままうだいしまい 兄弟姉妹や友達に、自分のお気に入りの 「席をゆずってあげよう。
- まい しゅうめ あたら どうきゅうせい あそ 第2週目:新しい同級生と遊ぼう。
- 第3週目:今までに読んだことのない ものがたり ほん よ ジャンルの物語や本を読んでみよう。
- 第 4 週首: 普段兄弟姉妹やお父さんやお母さんがやっている雑用を、自分のと取りかえっこしてみよう。それで仕事が増えても、喜んでやろう。



かいてき 快適ゾーンから外にふみ出す

普段あまり話をしない人に 親切をしよう

7月						
日	月	火	水	木	金	±

「だれに対しても親切でありなさい。」
こうごやくせいしょ
(口語訳聖書、テモテへの第二の手紙 2:24参照)



- 第1週目:いつも会うけどあまり知らない なとこうができない 人に好意的な言葉をかけよう。例えば、 食料雑貨店の店員さんや床屋さん、 スクールバスの運転手さんなど。
- 第2週首:お母さんやお父さんに手伝って もらって、「恵みの入った袋」を用意しよう。 そして、それを避難所に寄付しよう。
- 第3週首: 絵をかいたり、気持ちを高めてくれたりはげみになる言葉を書いて、 知っているけどあまり話さない近所の人の 郵便受けに入れてみよう。
- 第4週目:ここそこで、おこづかいから ままきんばこ 小銭を別の貯金箱にためて、それを必要な 人にあげよう。



愛を楽しく過ごそう

8月						#h 年
日	月	火	水	木	金	±
	,					

わたしたちは、確かに楽しく過ごしていたのですが、思い出を作っていたとは 気付いていませんでした。-A.A.ミルン



- 第2週目:スーパーや遊園地や アイスクリーム店などで、並んで待っている 子供達にシールをあげたりする。
- 第3週目: 子供がいる家庭に、 シャボン玉セットなどのプレゼントをあげる。
- 第4週目: 友達のために、宝探しゲームを 用意する!



新しいことを学ぼう

9月						#h 生
日	月	火	水	木	金	±
_						

「知恵ある者に教訓を授けよ、彼はますます知恵を得る。正しい者を教えよ、彼は学に進む。」

(口語訳聖書、箴言 9:9)



- 第1週目: 同級生の中から 2人を選び、 その人たちについて今まで気付いていなかったことを発見する。
- 第 2 週目: 児童公園でよく見かける 子どもたちの名前を覚える。
- 第3週目:自然について新しいことを学ぶ。
- 第4週目:新しいメニューを学ぶ (サラダやデザートでもいいし、 りょうり 料理でもいいよ)。



新しいことを試してみよう

10月						
日	月	火	水	木	金	土

でである。 何も試さないなら、自分に何ができるかも分からない。 – ジョン・バロウ



- 第 2 週首: 学校で、学年やクラスがちがう、 学までに話したことのない人に、首己紹介を したり、あいさつしたりしてみよう。
- 第3週目:君が普段遊ばない、弟や妹の す好きなゲームをしてみよう。兄弟の好きなことに理解を深められるようにね。
- 第4週目:お父さんやお母さんや家族の だれか、または先生にお願いして、今まで 知らなかったことのやり方を教わろう。



町内のお手伝いをしよう

11月						#A 年
日	月	火	水	木	金	±
_						

「機会のあるごとに、だれに対しても、善を行おうではないか。」 (口語訳聖書、ガラテヤ人への手紙6:10)



- 第1週目:近所や公園のゴミ拾いをする。
- 第2週目:地元の図書館や子供の来る はいいき 歯医者さんのために、子供向けの本や 雑誌を集める。
- 第3週目:ご近所の落ち葉をはいたり、
- 第4週首:動物保護施設の手伝いをしたり、 ご近所の犬を散歩に連れて行ってあげる。



クリスマスの喜びを広めよう

12月						
日	月	火	水	木	金	土

「神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。」(新改訳聖書、マタイの福音書6:33)



- 第1週目: 自分の持っているおもちゃの 中から、いくつかを慈善活動に寄付する。
- 第2週目:雑用をして貯めたおこずかいを、 がいがい、せんきょうし、じぜんかつどう。 おく 海外の宣教師や慈善活動に送る。
- 第3週自:クリスマスカードを作ったり、 クッキーを焼いたりして、公共サービス (消防士、警察官、郵便配達員など)を してくれている人たちに届ける。
- 第4週目:だれかのために クリスマスプレゼントを手作りする。

制作: MWSスタッフ 絵: N.M.、エスター・マーティン、 松岡陽子 デザイン: ロイ・エバンス 出版: マイ・ワンダー・スタジオ Copyright © 2022年、ファミリーインターナショナル "Stepping Out of My Comfort Zone"--Japanese